

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-028	
研究課題名	当院における肝細胞癌に対する薬物療法の成績・忍容性の検証
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2009年8月～2021年11月に当院で分子標的薬±免疫チェックポイント阻害剤の使用歴のある肝細胞癌患者を対象に、その治療成績、肝予備能と忍容性の関係を調査、検証しました。調査結果は学会で報告する予定ですが、個人情報には匿名化し、個人が特定化される情報が公表されることはありません。他の医療機関に個人情報を提供することはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録, 血液検査の記録, 画像診断検査の記録など
対象者及び対象期間	2009年8月～2021年11月に当院で分子標的薬±免疫チェックポイント阻害剤の使用歴のある肝細胞癌患者
利用の範囲	新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器内科副部長 大崎 暁彦 TEL:025-281-5151(代表) E-mail:a.osaki@hosp.niigata.niigata.jp
共同臨床研究機関	なし
備考	